

ものづくり知財塾
～ものづくりってカッコイイ！地域企業を学ぼう～

1. 日時 令和2年11月26日（木）10：20～11：05
11：10～11：55
2. 主催 郡山市
3. 場所 郡山市立芳山小学校 図工室（福島県郡山市長者2丁目8-24）
4. 講師 鈴木 俊二 弁理士（日本弁理士会東北会）
5. 出席者 児童60名（30名×2クラス）、ほか関係者7名 計67名
6. 内容

郡山市内に立地する身近な中小企業が有する知財や技術について、具体的事例を交えて説明し、郡山市立芳山小学校の児童の理解を深めるために、5年生の2クラスを対象として開催されました。

まず、今年の郡山市の発明工夫展で日本弁理士会東北会長賞、福島県の発明展で県知事賞を受賞した、同校5年生児童の受賞作の受賞の決め手について説明しました。

また、発明・工夫を考える際のポイントとして、①自分なりの新しいもの、②今あるものより簡単、便利、効果的なもの、を考えることが大切であることを説明しました。

次に、郡山市内の企業4社について、どのような企業か、何が素晴らしいのかを、製品の具体例を交えて説明しました。

最後に、インパクト、リチウムイオン二次電池のサンプル、自動ドアの模型に実際に触れてもらう時間をもちました。

児童たちから、多くの人が発明・工夫をして世界や宇宙で技術が使われている素晴らしい企業が身近に多数あることを知って驚いた、郡山市を見直した、などの感想が寄せられました。次代を担う子どもたちに、発明・工夫の大切さを知ってもらう良い機会になったと考えます。



（文責 日本弁理士会東北会 鈴木 俊二）